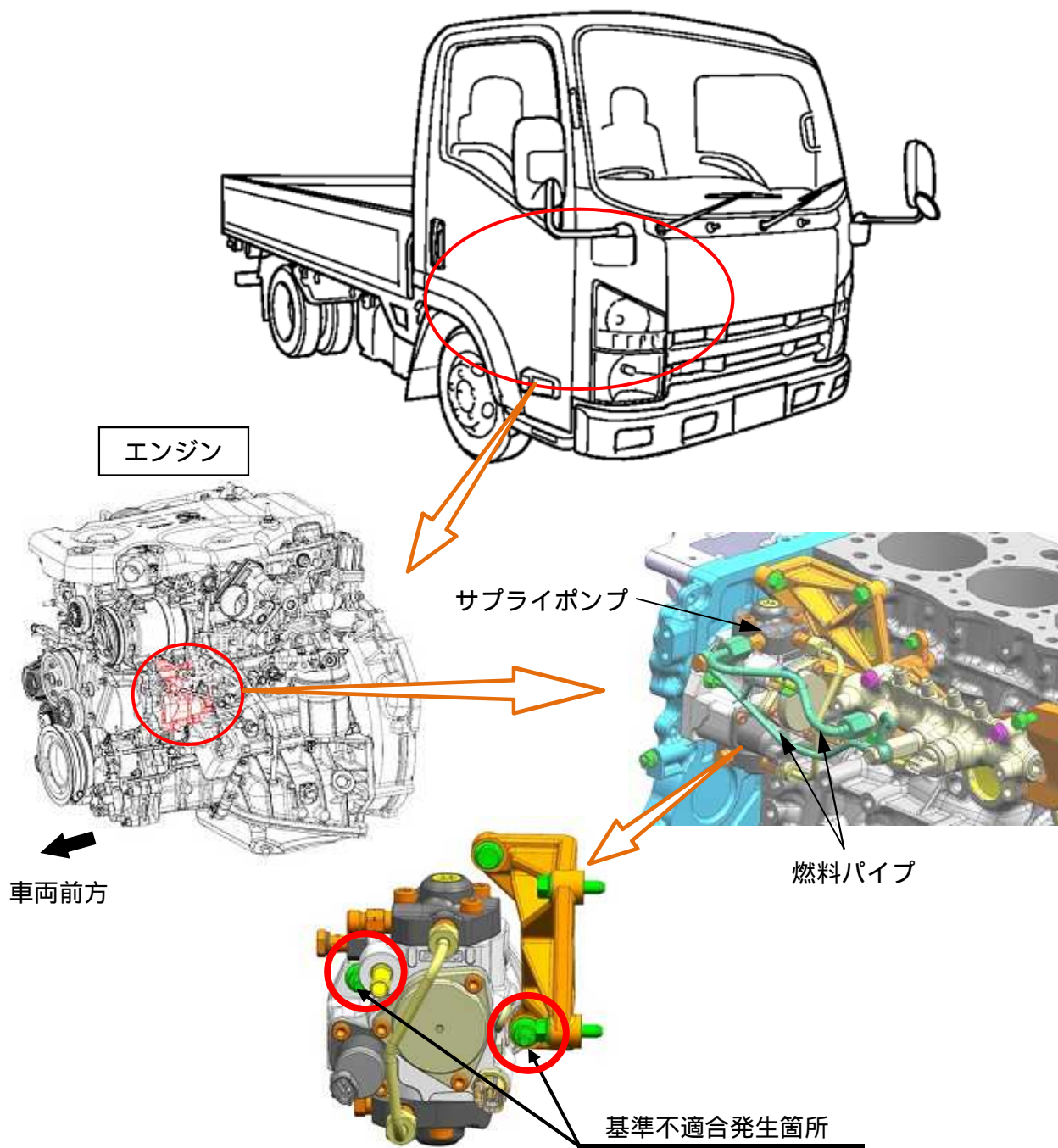


改善箇所説明図



小型トラックの燃料噴射装置において、サブライポンプをエンジンに取付ける締付指示が不適切なため、締結力が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、サブライポンプ取付けボルトの締結部が緩んで振動が増大し、最悪の場合、燃料パイプが亀裂し、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容:

全車両、サブライポンプ締結部の点検を行ない、緩んでいる場合はエンジンを良品に交換、緩んでいない場合は増締めを行う。

識別：エンジンヘッドカバー上側に黄色ペイントを塗布する。

注： は措置する部品を示す。